

市立学校における通知表の誤記載について

7月に配付した通知表について、小学校1校、中学校1校及び高等学校1校で通知表の誤記載があったことが、保護者からの指摘等により判明しました。児童生徒及び保護者への謝罪と説明、回収を行い、正しい通知表を再配付しました。

1 評価・評定に関する誤記載 合計 2校 28人

学校名	学年／人数 教科（科目）	誤記載の内容と原因
上郷中学校 (栄区)	3年／1人 2年／1人 数学	○観点別評価・評定の誤記載。（2年生は観点別評価のみ誤記載） ○教科担当教諭が定期テストの点数をシステムに入力する際、誤入力をしてしまった。 ○テストの点数と入力データを自分で再点検することにとどまり、他の教諭のダブルチェックが行われていなかった。
金沢高等学校 (金沢区)	2年／26人 保健体育 (保健)	○2学年1クラスの通知表における評定の誤記載。 ○教科担当教諭がエクセルの成績データから通知表作成システムに入力する際、誤ったデータを貼り付けてしまった。 ○誤ったデータを基にダブルチェックを行ったため、誤りを発見できなかった。

※・「観点別評価」とは、各教科について「知識・理解」などの観点ごとに評価するもの。
・「評定」とは、その教科の「観点別評価」を総括的に評価したもの。

2 出席日数等に関する誤記載 合計 1校 2人

学校名	学年／人数	誤記載の内容と原因
笠間小学校 (栄区)	5年／1人	○クラブ活動のクラブ名の誤記載。 ○担任教諭が、基となる記録を見誤って入力し、他の教諭のダブルチェックが行われていなかった。
	1年／1人	○欠席日数の誤記載。（7月分） ○出欠席状況の記録を基に校務システムに誤入力し、7月分のみ他の教諭のダブルチェックが行われていなかった。

3 児童生徒及び保護者への対応

家庭訪問や電話連絡等により、当該児童生徒及び保護者への謝罪と説明を行い、正しい通知表を再配付しました。

4 再発防止に向けた取組

- (1) 手順書を見直し、補助簿や原簿の作成を正確に行うことを徹底します。
- (2) 手順書を遵守し、ダブルチェック等を確実に行うことを徹底します。
- (3) 通知表の記載に関する研修及び不祥事防止研修について、年間を通して実施します。

お問合せ先

(金沢高等学校に関すること)

指導部 高校教育課長 西村 英純 Tel 045-671-3289

(笠間小学校・上郷中学校に関すること)

南部学校教育事務所 指導主事室長 村岡 靖 Tel 045-843-6399